

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日 水曜日13:00～14:00
 例会場 ANAクラウンプラザ
 グランコートホテル名古屋
 承認 2013年6月18日

会長 菊地 富士子
 幹事 荒山 久美
 公共イメージ
 向上 藤谷 猛



2024～2025年度名古屋アイリスRCのテーマ

不易流行

～ DEIを取り入れて新しい風を私たちのクラブへ～

●お問い合わせ: office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト: http://www.nagoya-iris-rc.jp

第498回 例会

2024年9月25日 13:00～

- 司会 島村恵三 例会・出席・親睦委員長
- 斉唱 手に手つないで
- 出席報告 出席者数 12名 / 20名
出席率 60.0%
- ゲスト
- ビジター

ニコボックス

- 菊地富士子 会長
マジシャン リューヘイ様、本日はマジック楽しみにしております。どうぞよろしくお願ひ致します。
- 加藤正広 奉仕プロジェクト委員長
マジシャン リューヘイ様、本日は打ち合わせを兼ね例会卓話をありがとうございます。12月8日のイベントの成功が掛かっておりますので宜しくお願い致します。今日は面白いマジック楽しみにしております。
- 長松久美子
やっとな秋が来てくれました。誕生日月なくなりました。午前中、息子の中学校に合唱コンクールに行ってきました。伴奏者の息子は歌い出しからミスをして冷や汗をかいてきました。

会長挨拶



皆さんこんにちは第498回例会です。本日はマジシャンのリューヘイ様にお越しいただいております。12月開催のわくわくクリスマス会にご協力いただけます。本日はマジック楽しみにしておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。わくわくクリスマス会とは、愛知子供ホスピスへの当クラブの初めての社会奉仕事業です。ゲスト

は小児科病棟に入院しているお子様を持つお母さまやご兄弟の方そして入院している外出可能なお子様、ホスピスにご縁のあるお子様などが対象の方々です。当日は30人のゲストをお招きします。ゲストの皆様によく

の笑顔がもたらされますよう私共会員も全力で取り組んでまいります。何卒よろしくお願ひします。

先回9月11日ガバナー訪問例会を無事終えることができました。会員の皆様のお陰と感謝いたします。ありがとうございました。ガバナー公式訪問は11月9日10日開催の地区大会までに全クラブの訪問を終えるようにスケジュールが組まれています。

本年度のRI会長のテーマは「THE MAGIC OF ROTRY」アーチックRI会長はこのようにおっしゃっています。様々な奉仕活動はその地域の人々にとって人生をも変えるインパクトをもたらします。それだけでなくロータリアンにとってもクラブでの体験が魅力的であればそれぞれにロータリーの価値観を感じ、自らの帰属意識を強く感じることができます。

2024年日本総選挙、大統領選に注目されております。民主党は、副大統領のカマラ・ハリス氏一方、共和党のドナルド・トランプ前大統領 非常に接戦が予想されています。

先日インビクタスという映画をみました。(モーガン・フリーマン主演)この映画は南アフリカのアパルトヘイト後の時代に、就任直後のネルソン・マンデラ大統領が国を統一するために1995年のラグビーを通じて人々を団結させ、長年続いた人種差別による分断を乗り越えた実話です。当時、南アフリカのラグビーチーム、スプリングボックスは白人層に人気があった。一方で、黒人層からは批判的でした。スプリングボックスのキャプテンであるフランソワ・ピナール(マット・デイモン)と協力し、チームを国の団結にしようとして企てます。最終的にスプリングボックスはラグビーワールドカップで優勝しました。

マンデラ大統領は、27年間も監禁されていたにもかかわらず、報復や憎しみに囚われず白人支配層への怒りを捨て、許しの精神を持って国を導きました。「許し」が人々の心を解放し、社会全体を癒す力があるという信念です。私たちの日常生活においても、例えば、誰かに裏切られたり、傷つけられたりした時、私たちは怒りや恨みを抱きがちです。しかし、その感情を持ち続けることは、自分自身を苦しめることに他なりません。許すことは、相手だけでなく、自分自身を解放する行為でもあります。許すことは、過去を乗り越え、新たな未来を築くための第一歩なのです。私たちも日々の生活でこの力を意識し、より良い人間関係を築いていきましょう。団結はマジックを起こします。本日はマジックお楽しみください。

米山奨学金贈呈



米山奨学生のラウト・ニラム君に奨学金の贈呈がありました。

ラウム君からは、病气から無事復帰し学業を順調に進めている旨の報告と皆さんからの支援の感謝とお礼を頂きました。

委員会報告



藤谷 猛 公共イメージ向上委員長

皆さん、本日は9月9日に東急ホテルで開催されました「2024-25年度クラブ公共イメージ委員長会議」に出席した報告をさせていただきます。この会議では、ロータリー公共イメージについて、そしてロータリーのビジョン

とそれを実現するための行動計画、4つの戦略的優先事項がテーマでした。そして、これらについてグループディスカッションを行い答えを導き出すワークも行いました。

まず、ロータリーのビジョンは「世界中の人々とつながり、行動し、持続可能な変化をもたらす」ことです。このビジョンを達成するために、以下の4つの戦略的優先事項が設定されています。

1. より大きなインパクトをもたらす
2. 参加者の基盤を広げる
3. 参加者の関与を深める
4. 適応力を高める

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励してこれを育むことにあります。公共イメージが向上すれば、ロータリーの活動や理念に対する理解が深まり、会員のモチベーションも向上します。その結果、協力者が増え、会員数が増加し、参加者の基盤が広がります。そしてこの広がりが、ロータリーのビジョン実現へとつながるのです。

では、どのようにロータリーの公共イメージを伝えていくべきでしょうか？従来のテレビ、新聞、雑誌、ホームページに加え、今ではSNSが最も有力な手段です。X(旧Twitter)、Instagram、Facebook、YouTube、LINEなど、さまざまなSNSを活用することが求められています。

特に、地区公共イメージ向上委員会では、SNSやホームページ、プレスリリースを通じて、地区内のロータリーの奉仕活動を内外に発信しています。また、月間「東海財界」に寄稿するなど、積極的な広報活動も行っております。さらに、「My ROTARY」への登録と利用の推進や、地区専用アプリでの迅速な情報発信も重要な活動の一環です。

しかし、当クラブではまだSNSの活用が進んでおらず、他クラブと比べて遅れを取っている状況です。この会議でも、今後はSNSの活用を早急に準備し、積極的に情報発信を行うことが重要であると指示を受けました。これにより、当クラブもさらなる公共イメージの向上と、ビジョンの実現に貢献できると考えています。

以上が、会議で得た内容の要約です。今後、クラブ全体でSNSを活用した広報活動に取り組んでいける事を期待しております。

ありがとうございました。

卓話

クリスマス会の打ち合わせを兼ねて当日マジックを担当して頂くマジシャンの中村龍平氏に、その一部を実演して頂き会員の皆さんに見てもらいました。さすがに目の前で演技でしたが仕掛けは全く分からずプロの仕事の凄さを見せつけられた次第です。当日は子供たちも喜ぶ素晴らしいイベントになるでしょう。

